

# 町政を問う!



砂田雅一 議員

## 「服部屋敷」の利用について

**問** 「服部屋敷」は一般的な公共施設とは性質を異にする文化的・伝統的・民俗的な価値のある施設であるから、利用しやすくすべき。

**答** 今後、利活用についての検討委員会（仮称）を立ち上げていきたい。

**問** 検討委員会に期待すると同時に、今すぐに行える改善の為に予算化を求める。

**答** 駐車場の水たまりや、樹木の整備などは今後の検討課題とする。

## 「暮らしの便利帳」の発行について

**問** 町内の事業者に対して、町



▲ 服部屋敷

の封筒で町長名の文書を送り、広告募集を行っている。発行費用の全てを広告料収入でまかなう、町費は全く支出していない。

**答** 広告の募集は、強引な勧誘を行わないことを会社側と申し合わせている。行財政改革の一環でもあり、官民協同事業として取り組んだ。

**問** 官民協同ではなく、「民民」と考える。安くても6万円以上

の広告料を募集すると、事業者の暮らしを直撃する。今後もこの方法で行うのか。

**答** 今後のことは分からない。

## 岩国基地への艦載機の移駐について

**問** 米軍機の数が約2倍になり、騒音被害が大幅に増える。

移駐に賛成することは「米軍機の騒音は何とかして欲しい」という町民の願いを踏みにじることになる。国から交付金をもらうことと、移駐を認めることを取引するのは、町民の気持を代弁することにはならない。キツパリと反対するよう求める。

また、住民説明会や住民投票条例などで、町民の方々の声を直接聞くべきと考える。

**答** 今定例会の会期中に判断する。騒音は、現状よりひどくなるという懸念は持っている。騒音による負担以上の魅力的な支援策は必要と思う。

## 学校の統合について

**問** 5ヶ所全ての説明会に参加したが、「統合ありきの議論」人

口定住策に逆行する」「未就学のお子さんをもつ保護者の意見も聞くべきだ」などの意見も出された。

また、10年以上先の平成40年に大島中をなくすことを、今決めることに対しても、多くの異論が出された。

どうお考えか。

**答** 全体としては統合案に理解をいただけたと思う。大島中を10年後になくすことへの反対意見は、大島地区だけであった。

**問** 周防大島町公共施設等総合管理計画には「小学校について（統合を）計画する」とあるが、**答** 必要に応じて働きかけていく。

